保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

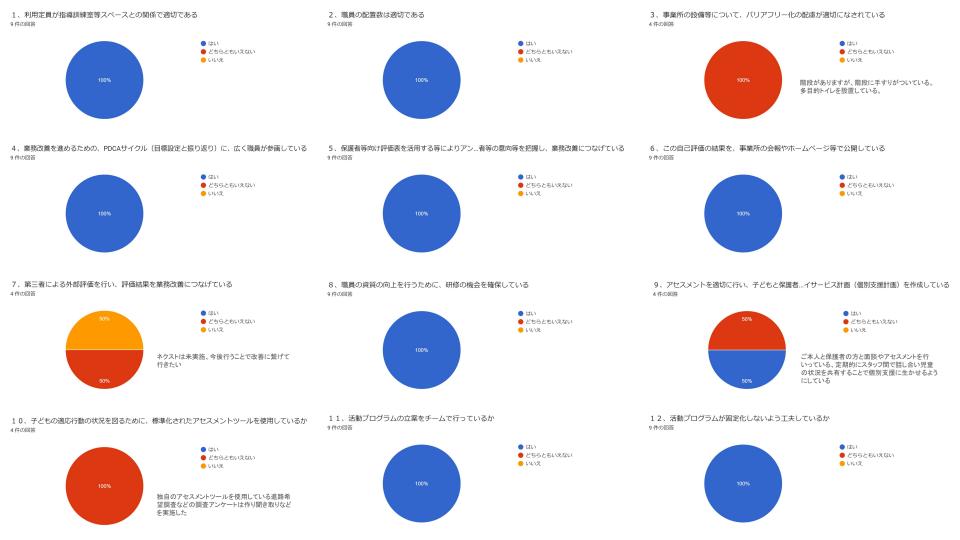
事業所名: 放課後等デイサービス けやきネクスト

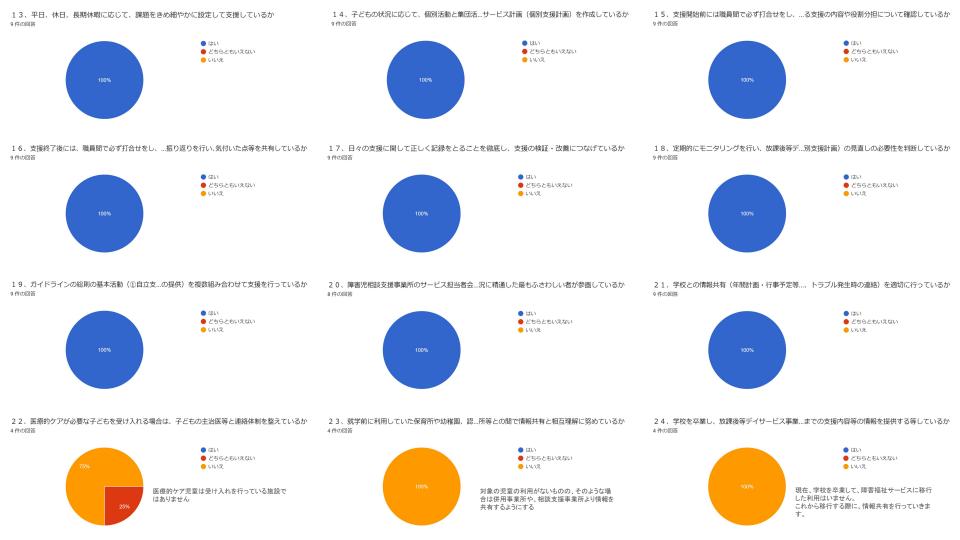
対象人数(保護者)28人 回答者数 13人 回収 46.4%

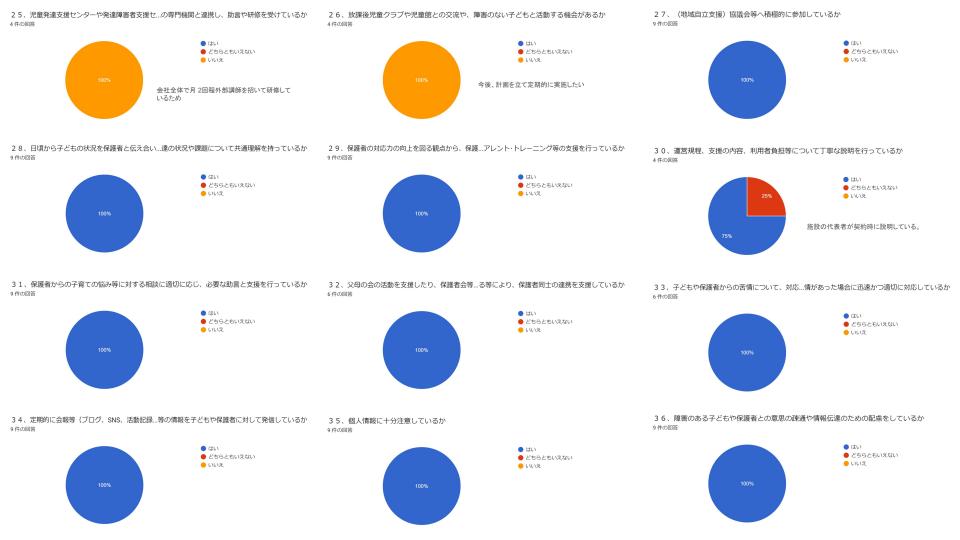
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
環境体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	1	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	7	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	2
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12		1
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	4	1
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	4	2
	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13		
	(3)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子ども や保護者に対して発信しているか	13		
	14)	個人情報に十分注意しているか	13		
非常時等の対応	15)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	1	1
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	
	18	事業所の支援に満足しているか	13		
送迎対応	19	送迎は正しく行われているか	13		

2023年 株式会社エンジョイ 放課後等デイサービス けやきネクスト

ガイドラインアンケート 従業者向け 結果







37、事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか 6 件の回答



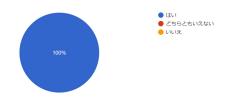
40、虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか 9 件の回答



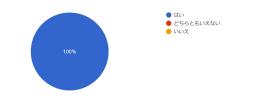
43、ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか 4件の回答



38、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、…ユアルを策定し、職員や保護者に周知しているか 39、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか 6 件の回答



41、どのような場合にやむを得ず身体拘束を行...で、放課後等デイサービス計画に記載しているか 4件の回答



6 件の回答



42、食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか 9件の回答



放課後等デイサービスガイドラインに基づくアンケートの反省・改善について

放課後等デイサービス けやきネクスト

アンケートの結果から話し合い、反省・改善する部分を以下のようにまとめました。 (2024.1.12)

【保護者向けアンケートより】

質問3.事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

「はい」77%、「いいえ」23%の回答をいただきました。

(回答)

階段には手すりが設置されています。室内もバリアフリー設計になっております。しかしながら車椅子対応のフロアになっていない為、出来る限りの対応に努めて参ります。

質問5.活動プログラムをが固定化しないよう工夫されているか「はい」46%「いいえ」54%の回答をいただきました。 (回答)

活動は、水曜日と休日利用日にのみ行っており、水曜日以外の休日におきまして、時間の都合上活動という形では行っておらず、余暇の中で社会的スキルを身につけるように遊びなどを提案しています。水曜日の活動では、その日の利用者に応じた活動プログラム提案し、休日利用日に関しては、学習、PC、グループ活動といった3つのグループを30分で交代しながら、1時間半かけてすべての内容に取り組めるようにしていおります。保護者への周知も行っていきます。

質問6.地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

「はい」38%「どちらともいえない」46%「いいえ」15%の回答をいただきました。(回答)

本年度は保護者会での夏祭りやエンジョイ祭りの開催もあり、お友達の兄弟などと関わる事も出来ました。

活動のイベントにて、交通機関を使ったり水族館や外食体験、地域のお祭りなど様々な経験をしました。公園活動では、地域のお友達と一緒に遊ぶ姿も見られてきました。

今年は地域のお祭りや公園、地域との交流の機会を設けていこうと検討をして参ります。

質問7.支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

「はい」92%「いいえ」8%の回答をいただきました。 (回答)

契約時の面談のときに、説明させていただいています。また適宜保護者さまから質問を受けた際に、説明させていただいております。今後伝わっていなかったことをしっかりと受け止め、これから伝え方などを考えさせていただきます。

質問9.保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか「はい」62%「どちらともいえない」31%「いいえ」8%の回答をいただきました。(回答)

来年度以降、定期的に保護者様との面談を実施することや、各スタッフが保護者様への助言、支援をより行うことができるよう、会社内の研修等を通し、研鑽に努めて参ります。

質問10.父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

「はい」54%「どちらともいえない」31%「いいえ」15%の回答をいただきました。

(回答)

今年度は、保護者会、父母会ともに実施させていただきました。利用児童と保護者様がともに来所しやすいように保護者会の裏では、夏祭りを実施させていただき、保護者会のあとに保護者様が子どもと一緒に回ったり、指導員と話をできたり、保護者同士で話す機会を設けさせていただきました。来年度、今年度より認知していただけるように周知を頑張らせていただきます。

質問15.緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知説明がされているか

「はい」85%「どちらともいえない」8%「いいえ」8%の回答をいただきました。

(回答)

各マニュアルは策定しており、公式ラインや紙媒体で配信、配布させていただいています。新規契約の際にこれらのマニュアルの口頭説明、配布をさせていただきます。

質問16.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

「はい」77%「どちらともいえない」23%の回答をいただきました。

(回答)

今年度12月に、建物に併設されております、鈴鹿欅高等学院と合同で避難経路と消化器等の使い方の確認を実施、株式会社エンジョイ全体では、AEDの使用方法や心肺蘇生法の研修を実施致しました。前消防署長の方に施設にも来ていただき防災訓練を実施しています。保護者への周知も行っていきます。

療育時間中にも定期的に利用者様とスタッフとで避難訓練を行っております。保護者様により知っていただけるよう、公式ラインや活動記録などを活用し、情報を発信して参ります。

【事業所向けアンケートより】

質問3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている(回答)

当事業所は2階にあるため階段があります。しかし手すりが付いており、身体障害を持つ児童向けての多目的トイレが一回に設置をしてあります。

質問7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている (回答)

会社全体で行っています。

質問9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成している(回答)

ご本人と保護者の方と面談やアセスメントを行っている、定期的にスタッフ間で話し合い児童の現状を共有、把握ををすることで次の個別支援計画に活かし、支援に反映させています。

質問10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

(回答)

独自のアセスメントツールを使用している、進路希望等の調査アンケートは作り聞き取り等を実施し、利用者の希望を把握し、支援に反映させています。

質問22、医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

(回答)

対象となるお子様がみえないことから「どちらともいえない」の回答に繋がっています。医療的ケア児童は受け入れを行っていません。

質問23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等 との間で情報共有と相互理解に努めているか

(回答)

高学年利用者しかいないため、就学前の情報共有はなく、相談支援事業所や併用事業所から共 有をしてもらっています。

質問24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか (回答)

現在、学校を卒業して、障害福祉サービスに移行した利用者様はいません。これから移行する際に、情報共有を行っていきます。

質問25、児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか

(回答)

会社全体で、外部講師を招き、基礎的な療育に研修から防災といった内容の研修を行っています。

質問26. 放課後児童クラブや児童館都の交流や障害のない子どもと活動する機会があるか (回答)

今後、検討をし活動の機会を行います。